平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場会社名　株式会社 松屋フーズ　　上場取引所　東
コード番号　9887　URL　http://www.matsuyafoods.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 緑川　源治
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営管理本部長　(氏名) 小松崎　克弘　TEL 0422-38-1121

四半期報告書提出予定日　平成25年11月11日　配当支払開始予定日　平成25年12月10日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	38,695	1.0	637	48.4	628	39.6	179	54.9
25年3月期第2四半期	38,306	6.2	429	△83.2	450	△82.5	115	△91.1

(注)包括利益　26年3月期第2四半期　167百万円　(46.7%)　25年3月期第2四半期　114百万円　(△91.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	9.43	―
25年3月期第2四半期	6.09	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	59,299	33,244	56.1	1,744.46
25年3月期	62,249	33,325	53.5	1,748.66

(参考) 自己資本　26年3月期第2四半期　33,244百万円　25年3月期　33,325百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	12.00	―	13.00	25.00
26年3月期	―	12.00			
26年3月期(予想)			―	12.00	24.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	79,200	0.1	2,120	10.0	2,080	6.6	600	△22.1	31.47

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有
連結業績予想の修正につきましては、本日(平成25年10月31日)公表いたしました「第2四半期業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	19,063,968 株	25年3月期	19,063,968 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	6,582 株	25年3月期	6,541 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	19,057,408 株	25年3月期2Q	19,057,507 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続きが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による新たな経済政策や金融政策等の効果により、株価の上昇や企業収益の改善が見られ、緩やかな回復基調となりました。しかしながら、個人消費は景況感や消費者マインドの改善一服を背景に勢いが鈍化しております。

外食業界におきましても、雇用情勢・所得環境の改善が道半ばであることや消費税増税問題等から消費者の節約意識・内食志向等が高まる一方、業種を超えた企業間競争の激化等により、経営環境は一層厳しさを増しております。

このような環境の中で、当社グループは以下のような諸施策を推進し、業容の拡大と充実に積極的に取り組んでまいりました。

新規出店につきましては、直営の牛めし定食店３店舗、とんかつ業態４店舗、その他の業態１店舗の合計８店舗を出店いたしました。一方で、直営の牛めし定食店14店舗、とんかつ業態１店舗につきましては撤退いたしました。したがいまして、当第２四半期連結会計期間末の店舗数はＦＣ店及び一時休業店を含め、1,038店舗（うちＦＣ６店舗、海外３店舗）となりました。この業態別内訳としては、牛めし定食店985店舗、とんかつ業態38店舗、鮨業態８店舗、その他の業態７店舗となっております。

新規出店を除く設備投資につきましては、３店舗の一部改装を実施した他、工場生産設備などに投資を行ってまいりました。

商品販売及び販売促進策につきましては、新商品として「生姜焼き丼」「ネギ塩豚カルビ定食」「ネギ塩チキングリル定食」「夏野菜のトマトカレー」「夏野菜山形のだし牛めし」「ピリ辛ネギザーサイ牛めし」「きんぴらと半熟玉子牛めし」「カルビ焼き牛めし」「スパイシーカレー」「山形だしとろろ牛めし」「唐揚げコンボ牛めし」「うまトマモッツァレラチーズハンバーグ定食」「トッピング生野菜」「生姜だし牛めし」等を導入いたしました。また、「豚キムチ定食」「チキングリル定食」「豚と茄子の辛味噌炒め定食」等の再販売や、1,000店舗達成記念として「牛めし」の値引きキャンペーンを実施した他、「牛焼肉定食」の増量キャンペーンを実施いたしました。

これらの取り組みの結果、当第２四半期連結累計期間の連結ベースの業績は次のとおりとなりました。

まず、売上高につきましては、既存店売上が前年同期比95.5％と前年を下回りましたが、前期以降の新規出店による売上増加分が寄与したこと等により、前年同期比1.0％増の386億95百万円となりました。

売上原価につきましては、食材の仕入単価上昇等により、原価率が前年同期の33.4％から34.0％に上昇いたしました。

販売費及び一般管理費につきましては、売上高に対する比率が前年同期の65.5％から64.4％と改善いたしました。この要因は、新規出店数が前年同期の65店から８店に減少したことによるイニシャルコストの減少等により人件費以外の経費の売上高に占める割合が、前年同期の32.0％から30.6％と改善したことによるものであります。なお、当社において重視すべき指標と認識しているＦＬコスト（売上原価と人件費の合計。FOODとLABORに係るコスト）の売上高比は、原価率の上昇に加え、人件費の売上高に占める割合が、既存店売上の減少等によって相対的に上昇し、33.5％から33.8％となったことにより、前年同期の66.9％から67.8％へと上昇いたしました。

以上の結果、営業利益は前年同期比48.4％増の６億37百万円、経常利益は同39.6％増の６億28百万円、四半期純利益は同54.9％増の１億79百万円となりました。

なお、当社グループにおいては、飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

（２）財政状態に関する説明

当第２四半期連結会計期間末における総資産は592億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億49百万円減少いたしました。このうち、流動資産は118億８百万円となり、現金及び預金が12億37百万円減少したこと等によって、前連結会計年度末に比べ12億66百万円減少いたしました。また、固定資産は474億91百万円となり、減価償却による減少等によって、前連結会計年度末に比べ16億82百万円減少いたしました。

当第２四半期連結会計期間末における負債は260億55百万円となり、借入金の返済等によって前連結会計年度末に比べ28億68百万円減少いたしました。

当第２四半期連結会計期間末における純資産は332億44百万円となり、配当金支払いによる利益剰余金の減少等によって前連結会計年度末に比べ80百万円減少となりました。自己資本比率は前連結会計年度末の53.5％から56.1％へと改善しております。

（キャッシュ・フローの状況）

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ12億38百万円減少し、32億21百万円となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は９億76百万円（前年同期は７億30百万円の収入）となりました。

これは「減価償却費及びその他の償却費」18億97百万円といった資金増加要因があった一方、「法人税等の支払額」９億34百万円といった資金減少要因があったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は４億82百万円（前年同期は51億23百万円の支出）となりました。

これは「店舗賃借仮勘定、敷金及び保証金等の減少による収入」１億46百万円といった資金増加要因があった一方、新規出店・既存店改装や工場生産設備等の設備投資実施による「建設仮勘定の増加及び有形固定資産の取得による支出」５億58百万円や、「店舗賃借仮勘定、敷金及び保証金等の増加による支出」１億20百万円といった資金減少要因があったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は17億34百万円（前年同期は39億67百万円の収入）となりました。

これは「短期借入れによる収入」22億円といった資金増加要因があった一方、「長期借入金の返済による支出」19億92百万円や、「短期借入金の返済による支出」15億８百万円、「配当金の支払額」２億47百万円といった資金減少要因があったこと等によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第２四半期の業績を勘案し、平成25年５月８日に公表いたしました平成26年３月期の連結業績予想を変更いたしました。

なお、当該予想数値に関する事項は、本日（平成25年10月31日）公表の「第２四半期業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,666,391	6,428,661
受取手形及び売掛金	410,530	323,042
商品及び製品	261,809	281,854
原材料及び貯蔵品	3,247,344	3,434,550
繰延税金資産	510,089	460,559
その他	978,782	880,022
流動資産合計	13,074,947	11,808,690
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,825,455	16,730,183
機械装置及び運搬具（純額）	1,447,343	1,328,858
工具、器具及び備品（純額）	2,158,937	1,893,120
リース資産（純額）	548,247	479,790
土地	10,266,030	10,266,030
建設仮勘定	241,912	329,260
有形固定資産合計	32,487,926	31,027,244
無形固定資産		
ソフトウエア	178,242	157,625
その他	24,791	56,191
無形固定資産合計	203,034	213,816
投資その他の資産		
投資有価証券	268,834	268,887
敷金及び保証金	13,500,723	13,280,703
長期前払費用	670,321	629,727
店舗賃借仮勘定	35,705	37,308
繰延税金資産	1,003,375	1,034,377
投資不動産（純額）	659,402	646,190
その他	364,059	372,110
貸倒引当金	△19,239	△19,129
投資その他の資産合計	16,483,183	16,250,175
固定資産合計	49,174,144	47,491,236
資産合計	62,249,091	59,299,926

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,766,819	1,349,312
短期借入金	926,603	1,634,993
1年内返済予定の長期借入金	3,815,405	3,567,684
未払金	2,520,094	2,145,040
リース債務	165,119	165,140
未払法人税等	1,015,321	429,821
賞与引当金	870,841	872,712
役員賞与引当金	－	285
資産除去債務	294	1,259
その他	941,349	800,086
流動負債合計	12,021,848	10,966,337
固定負債		
長期借入金	15,060,515	13,315,533
役員退職慰労引当金	582,100	582,100
リース債務	409,485	337,928
資産除去債務	678,391	683,779
繰延税金負債	14,091	14,348
その他	157,640	155,088
固定負債合計	16,902,224	15,088,778
負債合計	28,924,072	26,055,115
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,655,932	6,655,932
資本剰余金	6,963,144	6,963,144
利益剰余金	19,733,073	19,665,001
自己株式	△12,785	△12,849
株主資本合計	33,339,365	33,271,228
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19	53
為替換算調整勘定	△14,365	△26,470
その他の包括利益累計額合計	△14,345	△26,417
純資産合計	33,325,019	33,244,811
負債純資産合計	62,249,091	59,299,926

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
売上高	38,306,709	38,695,368
売上原価	12,782,741	13,149,180
売上総利益	25,523,967	25,546,187
販売費及び一般管理費	25,094,466	24,908,847
営業利益	429,500	637,339
営業外収益		
受取利息	18,249	20,701
受取配当金	1,217	1,217
受取賃貸料	127,878	125,339
その他	100,510	68,040
営業外収益合計	247,856	215,299
営業外費用		
支払利息	96,133	103,381
賃貸費用	114,086	107,569
その他	16,920	13,157
営業外費用合計	227,140	224,108
経常利益	450,216	628,530
特別利益		
固定資産売却益	433	309
固定資産受贈益	－	2,628
補助金収入	42,000	－
収用補償金	16,840	72,859
その他	949	－
特別利益合計	60,224	75,796
特別損失		
固定資産除却損	3,397	5,461
店舗閉鎖損失	1,627	2,160
固定資産売却損	9,753	7,984
減損損失	124,067	133,042
その他	250	1,560
特別損失合計	139,096	150,210
税金等調整前四半期純利益	371,344	554,117
法人税、住民税及び事業税	336,436	354,464
法人税等調整額	△81,089	19,977
法人税等合計	255,347	374,442
少数株主損益調整前四半期純利益	115,997	179,674
四半期純利益	115,997	179,674

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	115,997	179,674
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△52	33
為替換算調整勘定	△1,670	△12,105
その他の包括利益合計	△1,722	△12,071
四半期包括利益	114,274	167,602
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	114,274	167,602
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	371,344	554,117
減価償却費及びその他の償却費	2,080,463	1,897,557
減損損失	124,067	133,042
賞与引当金の増減額（△は減少）	47,616	1,831
受取利息及び受取配当金	△19,466	△21,918
支払利息	96,133	103,381
有形固定資産除売却損益（△は益）	△4,263	△59,722
店舗閉鎖損失	1,546	336
建設仮勘定・店舗賃借仮勘定からの振替等調整費用	538,800	195,121
売上債権の増減額（△は増加）	44,590	87,658
たな卸資産の増減額（△は増加）	△1,276,358	△208,775
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,003,462	△418,154
未払消費税等の増減額（△は減少）	46,655	△4,494
その他	1,026,135	△349,234
小計	2,073,802	1,910,746
法人税等の支払額	△1,343,507	△934,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	730,295	976,745
投資活動によるキャッシュ・フロー		
建設仮勘定の増加及び有形固定資産の取得による支出	△4,507,672	△558,898
店舗賃借仮勘定、敷金及び保証金等の増加による支出	△744,092	△120,193
店舗賃借仮勘定、敷金及び保証金等の減少による収入	201,279	146,662
利息及び配当金の受取額	1,628	1,796
その他	△74,226	48,175
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,123,082	△482,456
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	4,909,891	2,200,000
短期借入金の返済による支出	△6,100,000	△1,508,998
長期借入れによる収入	7,300,000	－
長期借入金の返済による支出	△1,739,772	△1,992,703
リース債務の返済による支出	△72,833	△82,692
自己株式の取得による支出	－	△64
利息の支払額	△101,444	△101,929
配当金の支払額	△228,674	△247,746
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,967,166	△1,734,134
現金及び現金同等物に係る換算差額	188	1,799
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△425,432	△1,238,045
現金及び現金同等物の期首残高	3,647,228	4,459,809
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,221,796	3,221,763

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、平成25年６月26日開催の定時株主総会において、下記の配当に関する事項を決議し、配当金の支払をいたしました。この結果、第１四半期会計期間において、利益剰余金が247,746千円減少しております。

(決議)	株式の種類	配当金の総額（千円）	１株当たり配当額（円）	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年６月26日定時株主総会	普通株式	247,746	13	平成25年３月31日	平成25年６月27日	利益剰余金